

## 良い取組みを手本に 自治会で始めました。

新聞を見て「これは良いことだ」と思ったのが自治会で始めるきっかけです。と説明される役員の皆さんはとても意欲的に準備を進め、地域手作りの取組みを行っています。

安平第一自治会では、自治会内に居住する独居世帯（おおむね65歳以上）の方に安心して住んでもらおうと、独自で緊急支援体制を構築し、その具体的な取組みとして冷蔵庫庫に入れておく「救急筒」を配布しました。

救急筒には緊急連絡先や医療の情報などを入れて置くことで、万一救急隊のお世話になることがあっても迅速な対応



救急筒の中には「緊急時の連絡表」があり持病の情報や通院先、緊急時の連絡先などが記入されている。そして冷蔵庫の扉には入っていることを示すハートのマーク（シール）が貼られている。



応ができるると各地で取組みが広がります。26人の対象者には役員が3班に分かれて説明から配布まで、現在もすすめられています。

## 北海道体育協会表彰を受賞

6月24日札幌市で第27回北海道体育協会表彰式が行われ、安平町からは次のとおり1団体・5名が受賞しました。  
・全国中学校スケート大会スリードスケート大会優勝  
早来中学校女子スケート部  
高山瑞穂さん（同中2年）  
高山梨沙さん（同中3年）  
中村隼人くん（同中3年）  
第65回国民体育大会冬季大会スリードスケート、全国高校総体スリードスケート選手権大会優勝

高山梨沙さん（早来中卒）  
中村駿佑さん（同）  
中村奨太さん（同）



写真左から、高山梨沙さん、高山瑞穂さん、中村隼人くん、中村奨太さん

## 今後の活動の糧に

6月25日約250名が参加し、1市4町の老人クラブ連合会の研修交流会が町民センター開催されました。

富門華会支援員である矢農完一氏により「しようがいも一つの個性として」と題し、スマイル・フォービートの演奏を交えながら講演が行われたほか、各市町から選ばれた芸達者な方たちの演舞や歌が披露されるなどして交流を深めました。



## 盛り上がった夏まつり

6月26日・27日ケアハウス サックル・安平町デイサービスセンターで恒例の夏まつりが催され、パン食い競争やカラオケ、舞踊や民謡などのアトラクションで盛り上がりました。職員によるパフォーマンスと、清水施設長の熱の入ったマイクパフォーマンスでは会場が笑いの渦が巻き起り、昼食時には焼き鳥やおそばのほか、綿あめやカキ氷なども用意され、昔懐かしい味に笑顔がこぼれていました。

